

経過	入院	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2～4日目	手術後5～7日目	手術後8日目 退院
達成目標	手術の必要性が理解でき手術の準備が整う。	予定通り手術を受けられる。	手術後合併症が起きない。	手術後合併症が起きない。痛み止めを使い痛みをコントロールできる。	痛み・息苦しさがなく歩行に支障がない。	日常生活に支障がない。	退院できる。
治療処置	手術部位の毛剃りを行います。	静脈血栓予防の圧迫ストッキングをはきます。検査衣に着替えた後、点滴が始まります。 	手術後、集中治療室(ICU)に入る場合があります。手術後に、静脈血栓予防のために両足に機械を付けます。	麻酔科医師より許可あれば病棟に戻ります。酸素吸入は酸素濃度がよければ中止します。心電図モニターははずします。足の機械をのけます。	レントゲンの結果で胸の管を抜きます。歩けるようになれば、静脈血栓予防の圧迫ストッキングを脱ぎます。	管を抜いた部分に保護のテープを貼ります。	管を抜いた後の抜糸は外来で行います。
検査				胸のレントゲン検査があります。	手術後3・4日目に胸のレントゲン、手術後4日目に採血があります。	手術後6日目に胸のレントゲンがあります。	
薬剤	持参の薬がある場合は看護師まで提出してください。 	麻酔科医師より指示がある薬のみ飲んでもらいます。詳しくは看護師がお知らせします。	痛み止めの点滴が始まります。 	痛み止め、去痰剤の飲み薬が始まります。持参されている薬については主治医の許可があるまで飲まなくてかまいません。	点滴はなくなれば終了です。 		
安静	特に制限はありません。		ベッド上安静になります。横に向くことはできます。	病室内を歩けます。	痛みに応じて病棟内を歩けます。	制限はありません。	
食事	夕食までは食べられます。その後は、麻酔科医師より指示が出ます。詳しくは看護師が説明します。	絶飲食です。		朝から水分が飲めます。先生の指示により昼から全粥が始まります。	手術前と同じ食事になります。		
清潔	除毛後に、入浴またはシャワーができます。			胸に入っている管が抜けるまでは体を拭きます。		管を抜いた次の日からシャワー浴ができます。傷はこすらず、優しく手でなでるように洗いましょう。	
排泄	トイレまで歩けます。		手術室で麻酔がかかった後、尿の管を入れます。	立てることができれば、尿の管を抜きます。その後は部屋のトイレに歩けます。 			
教育指導説明	主治医から手術の説明があります。麻酔科医師、手術室看護師からも説明があります。看護師が手術に必要な準備物の説明を行います。	手術終了後に、ご家族の方へ主治医から説明があります。それまでは、病室、または談話室でお待ち下さい。手術後、集中治療室の面会が出来ます。手術直後ですので、面会の人数は1回3人まででお願いします。以降の面会時間は、8時15分、14時、19時からとなっています。		痛みや息苦しさがある時は、我慢せずに医師、看護師にお知らせ下さい。痰はしっかり出しましょう。痰が出にくい時は、去痰剤の吸入を行います。 			外来予約表をお渡しします。外来受診時に、病理結果の説明と胸の管が入っていた所の抜糸があります。

上記スケジュールはあくまでも予定です。治療の経過によっては変更になることがありますのでご了承ください。